

## ◎サポーターほっとニュース

「サポーターほっとニュース」では、障がい者サポーターとして登録された方の活動や、サポーター制度への期待を込めたコメントやお話などの情報を紹介していきます。第13回目は、「サマーほっとクラブ」の体験記です。

### 【第13回】 「サマーほっとクラブ」に参加してきました！

熊本市では、小中学校や特別支援学校に在籍する障がいのある子どもたちを対象に、夏休み期間中の日中預かり事業、「サマーほっとクラブ」を実施しています。

障がいのある子どもたちが夏休みも楽しく過ごせるよう、たくさんのボランティアの皆さんにご協力いただいています。

毎年、市役所の新規採用職員はこのサマーほっとクラブに研修の一環として参加し、障がいのある子どもたちとのふれあいを通して福祉の心を学んでいます。参加した職員からのレポートが届きましたのでご紹介します。

#### 《一日のスケジュール（例）》

- 8:45～ 名札や児童のボックス準備、  
担当児童の情報に目を通す。
- 10:00～ 朝の会
- 10:30～ 自由時間（絵本、パズル、ブロック  
などで遊ぶ。）
- 12:00～ 昼食（児童と一緒に食べる）
- 13:00～ 自由時間（絵本、パズル、鬼ごっこ、  
かくれんぼなどで遊ぶ。）
- 16:30～ 保護者のお迎えあり、児童帰宅  
スタッフ・ボランティアで意見交換
- 17:00 終了



私は身体障がいと中度の知的障がいのある小学校低学年の男の子を担当しました。今まで障がいのある子どもとふれあったことがほとんどなかったため、最初は緊張していましたが、遊んでいくうちに打ち解けて、一緒に楽しむことができました。障がいのため、排泄はオムツでしたが、こちらのうながしにしっかり自分の意思を伝えてくれたので、トイレでもスムーズに誘導することができました。

（裏面に続く）

(前からの続き)

後半は他の子と遊ぶ様子も見られました。担当していた子は足が不自由なため<sup>は</sup>這って歩くことが主ですが、鬼ごっこやかくれんぼをする時に、他の子がその子と鬼を交代したり、疲れないように休憩を入れるなど、互いに気づかいあっていてとても感心しました。本人のしたい事をどうしたら楽しめるかを一緒に考えることが大切だと思いました。

今回サマーほっとクラブに参加してみて、障がいへの理解が以前よりも深まり、貴重な経験を得られたことはもちろん、一緒に過ごす児童にとってもコミュニケーションを学ぶ良い機会になっていると感じました。

この経験を活かして、困っている方を見かけたら積極的に声をかけることを実践していきたいです。

## Topics 熊本市障がい者大運動会のボランティアスタッフ募集！

熊本市障がい者大運動会は、市内の障がい者とその家族がスポーツを通じ健康の増進及び相互の親睦を深めるとともに、市民の障がい者に対する理解を深め、併せて障がい者スポーツの振興を図ることを目的として毎年開催され、今年で36回目を迎えます。

そこで、当日の運営スタッフボランティアの方を、障がい者サポーターの皆さんからつぎのとおり募集します。障がいのある方と楽しく交流できるチャンスです！ぜひご協力をお願いします！

- ◆ 期日 : 平成27年10月17日(土)
- ◆ 会場 : 熊本県民総合運動公園 パークドーム熊本
- ◆ 応募方法 : 熊本市 障がい保健福祉課  
総務班(096-328-2519)へ電話
- ◆ 募集〆切 : 平成27年8月31日(月)まで



## Topics 心の輪を広げる体験作文・障害者週間のポスターコンクール

障がいの有無に関わらず、誰もが地域や職場・学校などでともに支えあって暮らす「共生社会」の実現を目指して、障がいのある人とない人の心のふれあい体験をつづった「心の輪を広げる体験作文」と、障がいのある人に対する理解を深めるための「障害者週間のポスター」(小・中学生のみ)を募集しています。

日々の暮らしの中で、障がいについて感じたことや体験を、作文や絵で表現してみませんか？

- ◆ 募集〆切 : 平成27年9月8日(火)まで

※詳しい応募のきまりは、別紙チラシをご覧ください。

